

○平成28年7月20日～22日 環境建設委員会の県外行政視察を行いました。

環境建設委員会では、「瀬戸内海国立公園の魅力向上に向けた取り組みについて」、「河川砂防行政について」及び「県営水道事業について」を調査事項として、青森県及び北海道内において計4カ所の視察を行い、事業概要について説明を受けるとともに、質疑を行いました。

番号	視察箇所	場所	調査内容
①	横内川多目的遊水地	青森市	洪水調節施設としてだけでなく、行政サービスの拠点、都市生活のレクリエーション拠点としても親しまれる環境整備が行われている横内川多目的遊水地整備事業の概要について説明を受けた後、総工費や施設の利用状況等について質疑を行いました。
②	洞爺湖ビジターセンター	洞爺湖町	支笏洞爺国立公園の概要並びに国立公園等における自然環境整備交付金を活用した施設整備の概要について、説明を受けた後、年間利用者数や用地の確保、施設の維持管理の状況等について質疑を行いました。
③	登別園地	登別市	支笏洞爺国立公園の一部となっている登別園地を訪問し、代表的な観光資源である登別温泉地獄谷において、自然環境整備補助金を活用した木道改修事業の概要について説明を受けた後、外国人観光客の状況や新たな観光客誘致の取り組み等について質疑を行いました。
④	白川浄水場	札幌市	市内供給量の約80%をまかなう役割を担っている札幌市白川浄水場の沿革や事業概要について説明を受けた後、収支の状況や水道事業との関係、緊急時の対策等について質疑を行いました。



①横内川多目的遊水地



②洞爺湖ビジターセンター



③登別園地



④白川浄水場